

# 健康経営

実践企業に学ぶ

19

主にコンクリート製ブロック等の製造・販売を手掛ける吉川ジオテックは、汎用性に優れた製品はもちろん、オリジナル製品の開発も行い、50年以上にわたり建設業界に寄り添う。

吉川眞司社長



談しやす

田原本町商工会の青年部時代から40年にわたり、商工会に関わってきた吉川社長。町自身も健康経営を推進する中、協会けんぽと町、商工会の連携協定を機に自社でも健康経営に取り組みようになったという。町内では健康経営を推進する企業も多く「健康経営について相談しやす

## 吉川ジオテック

く、始めやすい環境にある」と吉川社長。

2022年度から今年度まで5年連続で健康経営優良法人を維持している。「従業員の健康に対する意識の改革に役立っている」とし、病気などで欠勤する社員が減少傾向にあるという。

健康診断の受診率100%はもちろんのこと、結果によっては一人ずつに再検査や病院に行くように促すことも推

れ、効果が見られてうれし」と吉川社長。

食事への気遣いや体質の改善など、社員の健康意識は高まってきている。

20代から60代までの世代が活躍する同社。会社が干渉し過ぎることもなく、社員間のコミュニケーションも良好で、日帰りの社員旅行や食事会なども皆、

## 次世代にも健康経営継承を

進している。

自らの健康づくりや目標を書き込んで宣言できる協会けんぽの健康づくりメニューを会社に張り出すなど、健康への意識付けもだんだんとできるようにになってきた同社。

「たばこをやめる社員や痩せることに成功した社員が現

楽しく参加しているという。

今後健康経営を維持していくには会社がけん引していくのも方法の一つであるが、社員一人ひとりがより健康経営を理解して行動してほしいと期待する。

「健康経営にわざわざ時間を割く必要はないと考えてい

社員の健康づくり目標を書いた「健康づくりメニュー」を貼り出し健康意識を高めている



### 会社概要

- 所在地／磯城郡田原本町西竹田36-1
- 電話／0744 (33) 1646
- 創業／1969年1月
- 事業内容／コンクリート製ブロック等製造・販売

ら、重い病気にかかりたいアせざるを得ない状況になり得るかもしれない。「自分の健康を守るのには自分しかないので、ぜひ、若いうちから健康には留意してほしい」と吉川社長。社員からの相談には必ず応えていきたいと話す。

多くの経営者は、従業員は宝であり家族同然だと考えているはず。その従業員を守るための施策はいろいろとされ

ているはずだが、時にはそれが従業員にとって重荷になってしまつこともある。その乖離(かいり)を埋めて共に歩んでいくために、健康経営は活用できると考える。

「当社も事業の承継を考える時期に来ている。ぜひ次の経営者には健康経営の考え方も引き継いでほしい」と吉川社長は話す。

(毎月第4木曜日掲載)